

こうした状況では、前方の光景に見とれて、注意が散漫になる。

体験上、こうした状況は、過去の経験から、要注意。

前方を確認後、足元に全力集中。根は臆病。この時は、カメラの一脚を持参。

危険な植物には、直接手を触れない。また、竹刀の代わりにもなる。

いろいろ創意工夫して、楽しみながらのトレッキング。

時間が、かかるのは致し方なし。



～～山はみどり 野に花 人にはこころ～～

ともかく、好奇心が旺盛。落ち葉。枯れ葉と蝶々との出会い。

フットワークは、いい方。素材の画像が、残せた。

集中していると、余分なことは、考えない。危険か否か、環境と状況には配慮。

無事な旅が、最終目標だが・・・

